

# ふなばし結核通信 令和3年度号(9月発行)

発行:船橋市保健所保健総務課 結核感染症係 ☎047-409-2867



**ふなばし結核通信とは?**  
船橋市の結核についての現状をお知らせし、結核感染の拡大を防ぐために、年1回程度発行することとしました。

## 結核は過去の病気ではありません

結核は、今でも毎年約10,000人以上の新しい患者が発生し、約2,000人が命を落としている日本の主要な感染症です。

### 結核とは?

結核は、結核菌によって臓器(肺が多い)に炎症が起きる病気です。

肺結核や咽頭・喉頭結核などの患者さんが咳やくしゃみをしたときなどに、結核菌が空中に浮遊し、これを吸い込んだときに感染します(空気感染)。

**発病とは?** : 結核菌による炎症が臓器に起こった状態。進行すると組織が破壊されていく。肺結核では胸部X検査・CT検査等で陰影が出現し、病気が進行すると咳・痰に菌が出て周囲の人に感染させる。



### 結核の症状は?

**・咳、痰、微熱、身体のだるさが、2週間以上続いている**

▲以上の症状が出ないことがあります▲

・食欲がない ・いつもと比べて活気がない  
寝汗 ・体重減少

いずれかの症状が2週間以上続いている場合は、早めに受診しましょう。

**★高齢者ははっきりとした症状が出ないことがよくあります。症状がなくても、年に1回は胸部X線検査を受けましょう。**

※感染しても、全ての人が発病するわけではありません。免疫の働きで菌を眠らせ、発病しない場合もあります。(潜在性結核感染症)

患者さんのマスクの着用で、結核菌が空中に浮遊する量が減少します。咳・くしゃみが出るときは、マスクを着けましょう。

### 結核発病の危険が高い人は?

- ☆喫煙習慣がある人
- ☆胃潰瘍、胃の手術をした人
- ☆糖尿病の人
- ☆HIV感染や免疫の弱い人
- ☆ステロイドホルモン治療をしている人
- ☆結核高まん延国からきた外国出生者
- ☆人工透析をうけている人

### 船橋市の結核

船橋市の結核 (令和元年)

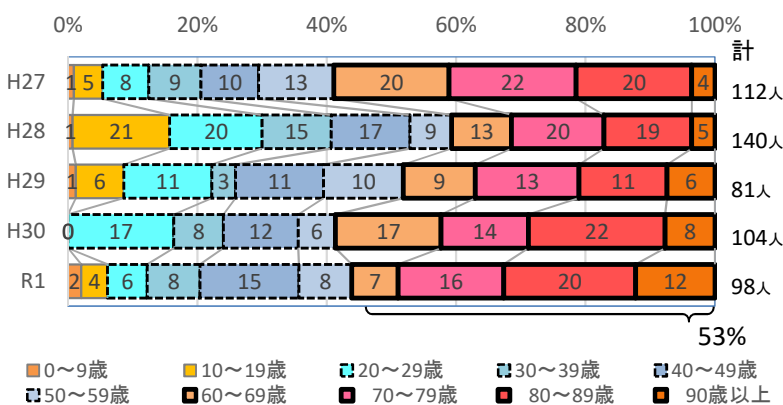
	新登録患者数※1	罹患率※2	死亡者数
全国	14,460	11.5	2,088
千葉県	697	11.1	82
船橋市	98	15.3	6

※1 1年間に新たに結核を発病し登録された人の数。  
※2 新登録患者数を人口10万対で示した数字

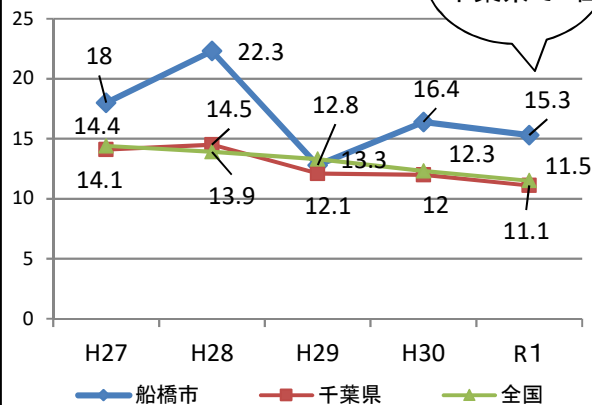
・日本では高齢者の患者が多く、令和元年、全国で結核と診断された7割以上が65才以上です。船橋市でも53%を占めます。90才代以上の患者数が年々増加しています。

・船橋市は働き盛り世代(20~59才)が多く(令和元年の新登録患者中37.8%)、全国の20~59才の割合(27.5%)と比較すると1.4倍です。

船橋市 新登録患者年次推移:年齢階級別人数と割合



船橋市 結核罹患率の推移



### 結核の治療

結核は、6か月から9か月間、毎日複数の薬をきちんと飲めば治ります。しかし、症状が消えたからといって治療の途中で服薬を止めてしまうと完全に治りきらず、薬が効かない耐性結核菌を作り出してしまいう危険性があります。最後まで薬を飲み切ることが大切です。

※感染しても発病していない人: 感染から半年~2年間の内の発症が多く、発病を予防するために「潜在性結核感染症」として、6か月間薬を服用します。

